

特別支援教育だより

ほほ笑み便り

NO. 2

令和3年10月15日
杉並区立八成小学校
校内委員会

○学習環境を整える

「子どもが家で勉強に集中しなくて困っています。すぐに飽きちゃって…。」
そのような悩みを抱えている保護者の方はいませんか？ひょっとしたら、ちょっとした工夫でお子さんの集中力が高まるかもしれません。今回はご家庭でもできる工夫についてお伝えします。

小学生が集中して机上学習に取り組める時間は、約 10~15 分くらいだと言われています（個人差、学年による違いはあります）。しかし、環境面や興味・関心のもたせ方によっては、集中できる時間をもっと延ばせる可能性があります。

環境の調整

- 椅子を、座り心地の良い高さに調整する。
- 机上の整理をする（必要なものだけを出す）。
- おもちゃや漫画などは、視界に入らないところに片付ける。
- 静かな環境作りをする（周囲も配慮をする）。

ルールの確認

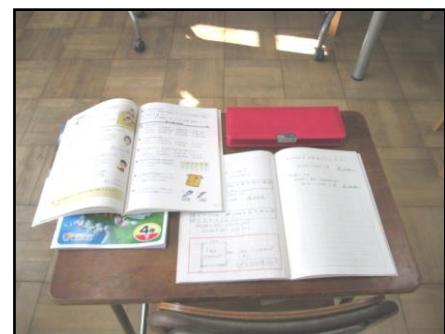
- 取り組む時間、範囲の確認をする。
(見通しをもたせる)
- 毎日同じ時間帯に取り組む。
- 学習中は、学習用具以外のものに触らないように約束する。



興味・関心を高める

- 取り組み方を明確にする。
- 難易度を調整する。
(難しすぎず、簡単すぎず)
- 学習量を調整する。
(多すぎない)
- 分からぬ問題は、すぐに相談できる環境を作る。

八成小学校でも、教室の前面にある掲示物をカーテンで隠すことで、視覚的な刺激を減らしたり、机といすの脚に消音キャップを付けることで、聴覚的な刺激を減らしたりしています。また、机上の整理をすることで、落ち着いて学習に取り組めるような環境作りをしています。



連絡先

特別支援教育コーディネーター

川原 未来（音楽専科） 03-3399-3138（学校代表）

河合 香織（はちなり教室） 03-3399-3181（はちなり教室直通）

スクールカウンセラー 【毎週火曜出勤】

浦山 伸悟 03-3399-3160（スクールカウンセラー直通）